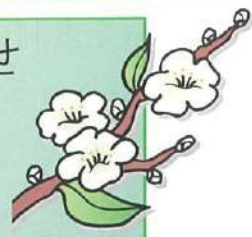


掛田自治協議会からのお知らせ

掛田の広場



第22号
2020年3月26日
掛田自治協議会
〈発行責任者〉
会長 佐藤隆昭



幻想的な世界が広がって...



大盛況だったガラポン抽選会



笠間稲荷神社の前で

この一年を顧みる時期となりました。元号も平成から令和へと変わり、何かと地域を盛り上げたいと思っておりますが、良いアイデアが浮かばず例年通りのイベント「茶臼山さくらまつり」「ギャンドルナイトウォーク」「笠間市への研修」等を実施しました。二年度のさくらまつりも計画を進めておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるため検討した結果、中止となります。町の歴史探訪も次年度こそはまとめたいと思っております。

(地域づくり部会長 佐藤吉彦)

笠間市への研修会を実施

総務企画部会

「掛田の広場」年4回発行

令和元年度の掛田自治協議会の事業がまもなく終了します。各部会を取り組んだ事業の主なものについて報告します。

令和元年度 各部会からの事業報告



中央交流館の管理運営は、伊達市からの委託を受けて、通年行っている大きな事業です。

掛田自治協議会全体の管理運営を統括し、各部会の事業を支援しました。

8月13日に第7回キヤンドルナイトウォークを実施しました。竹灯籠やペトポタルの灯かりが、幻想的な世界をかもし出し、大好評でした。

広報紙「掛田の広場」は、地域の出来事などを掲載し、4回(第19号から第22号)発行しました。

(総務企画部会長 阿部隆雄)

地域づくり部会

「はつらつ教室」は昨年に引き続き、健康維持に役立つメニューを心がけ、10回開催しました。健康寿命を延ばすために、体と頭を働かせるレクリエーションを、多く取り入れ好評でした。また、参加者からは「移動学習や調理実習で学んだ事を、これからの日常生活に取り入れたい」との言葉が聞かれました。

12月7日「認知症と人生会議の大切さ」の演題で、プライムケア桃花林の大橋珠樹認定看護師を迎えて、講演会を開催しました。

当日は、あいにく台風19号による被災や他行事との重複で参加者は少なかったものの、コント劇を交えて分かりやすく笑いの中にも大変役立つ内容でありました。

(健康福祉部会長 八島利幸)



講演会で部会長の解説

はつらつ教室10回開催

健康福祉部会

「掛田の広場」お知らせ

4月から霊山中央交流館が
日曜日午後5時以降と
月曜日(休館日)が
休館となります。

(伊達市3月号 DATECITY NEWS 07) に記載

- さくらまつり
4月5日(日) 中止となります。
- 令和2年行政推進員委嘱状交付式
4月23日(木) 13時30分 霊山中央交流館



今年も元気に顔合わせ

掛田地区老人クラブ協議会

余興の日本舞踊を楽しむ

掛田地区老人クラブ協議会

は1月10日(金)、町内の「すゞきや」で新年会を開き、参加者は正月を祝った。地区内の5つの単位クラブの会員(70人)と来賓が参加した。酒を酌み交わしながら親睦を図り、交流を深めゆったりと歓談した。参加者は、余興の日本舞踊やカラオケに楽しいひとときを過ごした。

(協議会会長 阿部隆雄)



料理に大満足の新年会

恒例になりました掛田婦人会新年会が1月30日(木)伊達の郷道の駅りょうぜんで行われました。会員の栗花ソノさんのハーモニカ伴奏で「二月一日「早春賦」そして「春よ来い」を皆で歌いました。お楽しみのご馳走ですが、刺身、中華、イタリアン、しめはレストラン自慢の釜めしでした。又料理長のお品書きも添えられ心づかいを感じました。

とても食べきれないほどで「腹くちち腹くちち」という声が聞かれ大満足。最後に福引をして会を終りました。

(掛田婦人会会長 八島良子)

編集後記

令和2年は、厳しい幕開けとなった。

新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、恐怖にさらされている。

日本でも各地に飛び火し、拡大予防対策に懸命に取り組んでいる。

多くの方が集まるスポーツ、文化イベントが次々と中止、延期、規模縮小の対応がとられている。東京五輪の開催は大丈夫だろうか。懸念が広がる。早期の終息を願う。

今年の冬は暖冬で雪が少なく。夏の水不足。農作物への影響などこちらも心配の種の一つだ。



笑いヨガ教室

2月12日(水)霊山中央交流館で、掛田婦人会と石田婦人会共催による「笑いヨガ教室」が行われました。講師には、たまのやの赤間真弓さん。大ホールで、参加者35名が円形になり、お互いを見て手拍子を取り「ハッハホホ、ハッハホホ」と大きな声で笑い合いました。講師の巧みな話術とリードで盛り上がり、笑いがあふれた会場になりました。福島医大の教授も研究しているそうです。

(掛田婦人会会長 八島良子)

お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp

自主防災組織化に取り組む

環境防災部会

先の台風19号及び大雨により、各地で甚大な被害が発生しました。掛田地区では、自主防災組織設立に向けた情報提供を行って参りましたが、自主防災の組織化した団体は、日向前行政区防災会、ひまわり防災会(下在)の2ヶ所、その他は、具体的取り組みが出来ていない状況です。

このため、部会内に専門検討委員会を立ち上げ、どのような組織運営なら掛田地区の活動が具体化できるか、調査研究

を行っております。

現在まで、伊達市消防防災課、梁川町せきもとさとづくり推進協議会との意見交換会を行い、それぞれの考え方や活動内容をヒヤリングして来ました。

令和2年秋頃までに具体案をお示し出来るよう鋭意活動中です。

(環境防災部会長 森久保 操)



防災訓練の一コマ

支障竹を伐採 日向前団地内

ゴミ置き場と、集会所付近の法面の竹は、雨や積雪があるごとに、ゴミ置き場をおおったり、道路まで竹が垂れ下がり交通障害になっておりました。



竹伐採作業前



竹伐採作業後

自治協議会や財産区の方々に相談し、町内会役員有志で1月の連休を使って支障竹の伐採を行いました。

しかしながら、年月を重ねることに伸びて行くので今後の課題でもあります。(日向前団地行政推進員 小松田道雄)

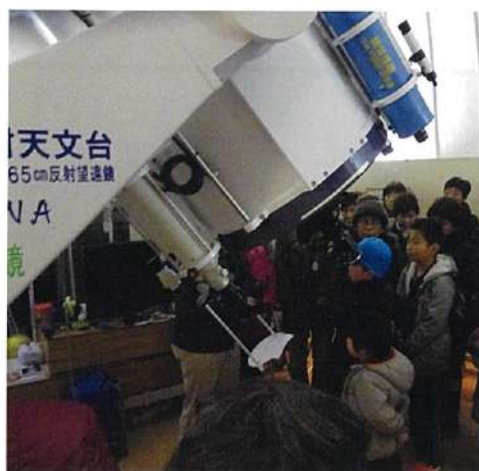
滝根町の星の村天文台・あぶくま洞見学

社会教育部会



あぶくま洞見学を終えて

31年度最初の事業として4月14日(日)子育て地藏田元の墓(朝日前)を訪ねてのウォーキングに30名が参加しました。5月24日(日)から毎週日曜日8回のラジオペ操に毎回40数名の参加がありました。5月29日(水)チャレンジデーで道の駅までのウォーキングを実施しました。夏休みのスカイピニア安達太良等の研修は参加者が少なく中止となりましたが、冬休みに滝根町の星の村、あぶくま洞見学に40名の参加がありました。2月にマンカラ大会を実地しました。3月に計画した「男の料理教室」は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。次年度も各世代、誰もが学べる場を企画



大きな望遠鏡を間近で見る

12月21日(土)滝根町あぶくま洞、星の村天文台、高柴デコ屋敷を巡って来ました。参加者は40名(内、子ども8名)天

面提供していきます。(社会教育部会 清野良治)

掛田トンネル工事進む

現場見学会に90人参加



大型掘削機の説明を聞く

東北中央自動車道掛田トンネル(421m)は、掛田字小平山地区を起点に掘削が進められた。地区民の「トンネル工事の現場を見学したい」との要望に、青木あすなる建設(株)東北支店から「現場見学会」2月1日(土)

開催」の案内を頂いた。当日の参加者(90名)は、トンネル内を進みながら工事施工の概要と使用機械の特徴などの説明を聞き、規模の大きさに驚くばかりでした。「トンネルの出来るまで」を学ぶ事が出来、有意義な一日でした。なお、トンネルは3月1日に無事貫通したとの事です。(阿部隆雄)



現場見学を終えた参加者

並び得点差で勝ち上がり、霊山チーム同士の決勝戦となり、優勝を競った。霊山Bチームが霊山Aチームを3対0のストレートで破り初優勝を飾った。霊山両チームの活躍を誰が予想しただろうか。「無欲の勝利」でしょうか。

息づまる熱戦を展開

第2回マンカラ大会

第2回マンカラ大会は2月16日(日)霊山児童館を会場に行われました。最近の子供達は、室内での電子ゲーム遊びが多くなって来ています。そのような中で、面と向かって対戦するゲームは、時には悔しさを味わい、また、相手の感情を感じながら、創造性を伸ばす手助けになると言われています。

今年の参加者は7人。笑顔と落胆の入り混じった熱戦が展開されました。結果は次の通りです。

優勝 青木勇斗 準優勝 横山陽南

3位 川名啓翔 4位 高野 涼

(社会教育部会 八島豊吉)



真剣に戦う子どもたち

里山景観整備事業

昨年、里山景観整備事業で実施した茶白山の竹林伐採後の片付けと、新たに伸びた竹の伐採作業を3月6日(金)から開始しました。

今回は竹粉砕機の借受けが出来たため、自治協議会と地域の皆様のご協力を頂き実施しました。

この春の茶白山さくらまつりは中止となりますが、ライトアップは、例年通り行いますので、地元の方を楽しんで頂きたいと思えます。(掛田自治協議会 事務局)



竹伐採作業協力者の皆さん

霊山A・Bチームの皆さん

伊達市老連の第5回カローリング大会は、2月26日(水)保原体育館で開催され、霊山Bチームが初優勝した。市内5町から12チーム100人が参加した。二組に分けて、6チーム総当たりの予選リーグ戦を行った。その結果、霊山Aチームが4勝1敗で抜け出した。霊山Bチームは3勝2敗で四チームが

霊山Bチーム優勝

市老ク連カローリング大会